

## 看護勤怠システム更新にかかるシステム評価のための プレゼンテーション実施要領

### 1. 目的

この要領は、当院の令和8年度更新予定の看護勤怠システムについて、費用対効果を含め、適正かつ効率的に活用できるシステムを評価するために定めるものです。

### 2. 仕様等

別添「看護勤怠システム評価仕様書」のとおり

### 3. 場所

地方独立行政法人さんむ医療センター 大会議室 入口側、中側

### 4. 実施日時

令和8年5月1日（金）16:30から

※時間割当は、当日抽選にて決定いたします。

プレゼンは17:00から順次開始します。

### 5. 時間（予定）

（1）プレゼンテーション 10分以内

（2）ヒアリング 10分以内

### 6. 出席者

2名までとします。

### 7. 提出書類

次の書類を各7部提出してください。

（1）当日のプレゼン資料

紙の資料がある場合はご持参ください。

### 8. プレゼンテーション内容

（1）説明内容

貴社の看護勤怠システムに関する説明をお願いします。なお、以下内容については必ず説明をしてください。

・メーカーからのアピール項目に関すること。

（2）説明環境

モニターは当院で用意しますが、PC本体は各自準備してください。

## 9. ヒアリング内容

プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を行います。

### 10. 評価方法等

- ・選定部会において、プレゼンテーションの内容に基づき、「性能・評価」「保守体制」「価格」の3つの観点で総合的に評価を行います。
- ・選定部会に出席した全部会員が、プレゼンテーション終了後に評価基準に基づいて評価を行い、総得点の最も高いシステムを選定候補とします。
- ・同点の場合は、多数決にて決定します。
- ・また、多数決にて同数となった場合、その中から選定部会長が決定します。
- ・評価については、非公開とします。
- ・評価結果については、書面にて個別に通知します。
- ・評価結果の開示を理由とした閲覧請求は受付できません。
- ・評価経緯および評価結果等についての一切の異議申し立てはできません。

### 11. 費用負担

交通費およびプレゼンテーション資料作成費用等については、すべて提案者の負担とします。

### 12. その他

- (1) プレゼンテーションはシステム評価を目的に実施するものであり、システムを購入する場合、必ずしも全て提案内容に沿って購入するものではありません。
- (2) 見積書はシステム評価のためのものであり、システム購入時の契約金額を保証するものではありません。
- (3) 都合により、システムの購入方法の変更や購入を延期し、もしくは取りやめる場合があります。
- (4) 提出された全ての資料は返却いたしません。